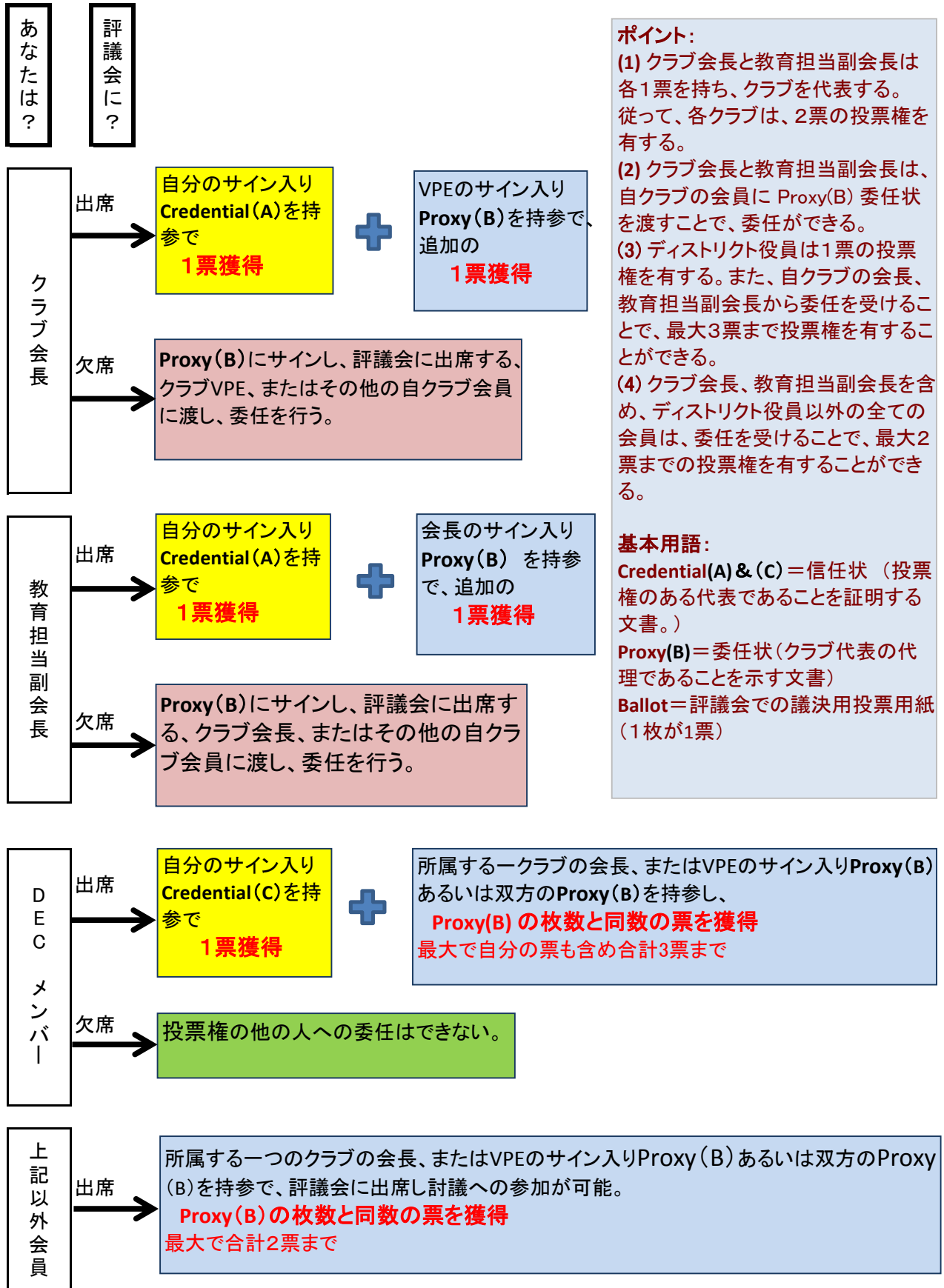


ディストリクト評議会参加者手続き早見表

(注) 右の注釈並びに英語/日本語用語の解説をご確認ください。



ポイント:

- (1) クラブ会長と教育担当副会長は各1票を持ち、クラブを代表する。従って、各クラブは、2票の投票権を有する。
- (2) クラブ会長と教育担当副会長は、自クラブの会員に Proxy(B) 委任状を渡すことで、委任ができる。
- (3) ディストリクト役員は1票の投票権を有する。また、自クラブの会長、教育担当副会長から委任を受けることで、最大3票まで投票権を有することができる。
- (4) クラブ会長、教育担当副会長を含め、ディストリクト役員以外の全ての会員は、委任を受けることで、最大2票までの投票権を有することができる。

基本用語:

- Credential(A) & (C)** = 信任状 (投票権のある代表であることを証明する文書。)
- Proxy(B)** = 委任状(クラブ代表の代理であることを示す文書)
- Ballot** = 評議会での議決用投票用紙 (1枚が1票)